

2024年12月18日

関係各位

NO. 24-09

齋藤木材工業株式会社

【最新設備で木材加工の新たなステージへ！】 超大断面 6 軸切削機『モルダー』導入 大型角材から薄化粧板まで高品質対応を実現

齋藤木材工業株式会社（本社：長野県小県郡、代表取締役：齋藤健）は、2024年11月に超大断面6軸切削機「モルダー」を導入しました。このプロジェクトは同社の生産能力増強を目指した成長戦略の一環であり、これにより生産体制を大幅に強化し、大型加工や加工のみの受注にも対応できる体制を整えました。木材加工技術のさらなる向上を進めるとともに、長野県産カラマツの付加価値向上に取り組んでいます。

超大断面 6 軸切削機「モルダー」の特長

完全オリジナルモデルの「モルダー」は、当社のニーズを最大限に反映した設計となっています。

幅 90～1300mm、厚さ 15～300mm までの加工に対応し、大型角材から薄い化粧板の仕上げまで、多様なオーダーに応える汎用性を持ちます。従来のモルダーではできなかったより幅の広い、より薄い材料の仕上げ加工が可能になりました。また、超大断面 6 軸切削機は全国的にも珍しく、一般的な 4 軸切削機では実現が難しい細部の精度と質感を追求することができます。上下左右を正確に削った後、さらに上下の面を仕上げ加工することにより、表面が非常に滑らかで美しい仕上がりとなり、当社が目指す高精度で高品質な製品づくりを可能にしました。



生産体制強化の背景

齋藤木材工業では今年度、和田工場の新設や 5 軸加工機「FZR-6X」の設置など、生産能力の飛躍的な向上を目指し、設備投資を積極的に進めてきました。

フル生産可能な体制が整ったことで、都市部における木造建築需要の拡大に応えるとともに、大型サイズの集成材や加工のみの受注にも、柔軟かつ高品質で対応することが可能となりました。



今後の展望

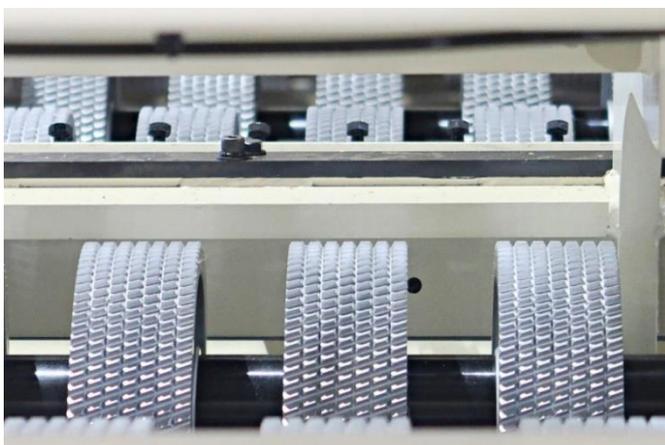
当社は「技術でつなぐ、木の未来」をキャッチコピーに掲げ、木材加工技術の向上を通じて長野県産カラマツの付加価値を最大化することを目指しています。また、最新設備の導入により高品質な製品づくりを進めるだけでなく、持続可能な循環型社会の実現に向けて、森林資源の適切な管理と利用に貢献し、次世代へ緑豊かな森林を繋いでいく責任を果たしていきます。多様化するニーズに応えるとともに、自然と社会、そして未来を繋ぐ架け橋となることを目指し、今後も挑戦を続けてまいります。

■工場見学申し込み先・問い合わせ先■

齋藤木材工業株式会社 〒386-0603 長野県小県郡長和町古町 4294 TEL. 0268-68-4822/FAX. 3807
[営業本部 担当：鮎澤] <https://saito-mokuzai.co.jp> E-mail:s-aizawa@saito-mokuzai.co.jp

【長野県小県郡 齋藤木材工業株式会社】

超大断面 6 軸切削機『モルダー』導入で、幅広いオーダーに対応！



■工場見学申し込み先・問い合わせ先■

齋藤木材工業株式会社 〒386-0603 長野県小県郡長和町古町 4294 TEL. 0268-68-4822/FAX. 3807
[営業本部 担当：鮎澤] <https://saito-mokuzai.co.jp> E-mail:s-aizawa@saito-mokuzai.co.jp